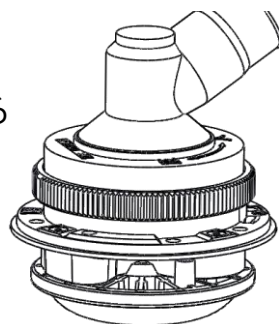
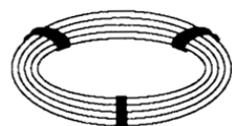


4. コードの収納方法

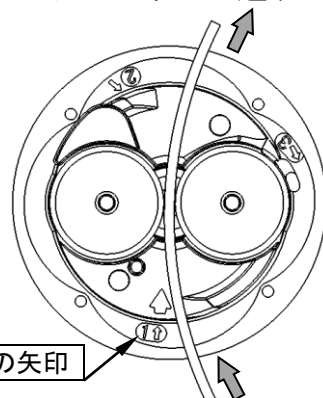
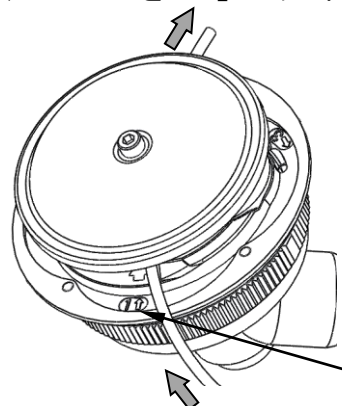
- (1) 本体を刈払機に取り付ける（裏面の説明を参照）
取り付け前にコードが本体に収納されている場合は、一旦コードを抜いてから刈払機に取り付ける（重要）

注意

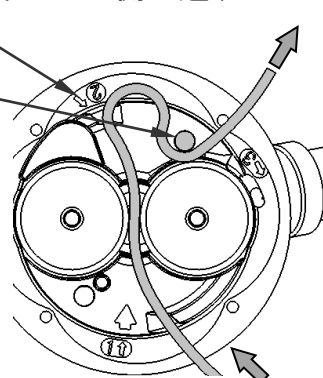
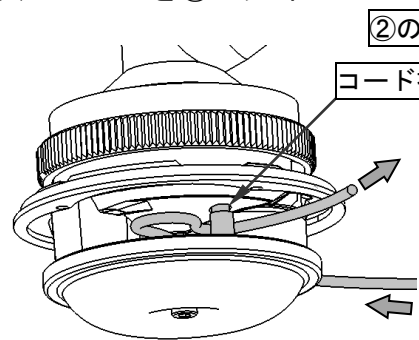
3.5mm コード、2.8m 以下厳守
それ以上入ると本体が破損する



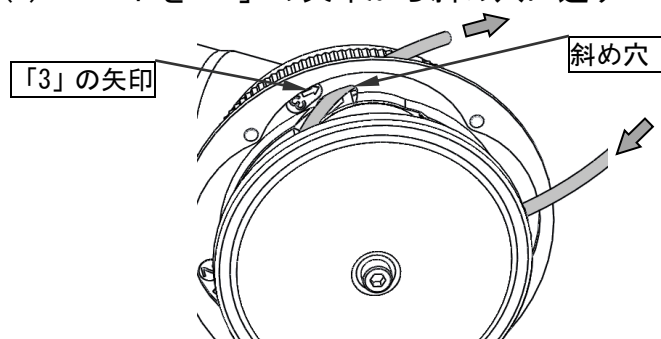
- (2) コードを「1」の矢印からアイレットの中心に通す



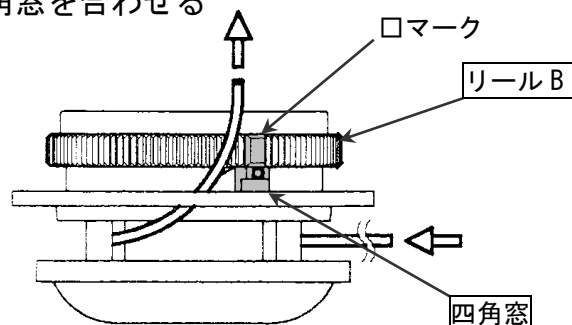
- (3) コードを②の矢印からコード押えの内側に通す



- (4) コードを「3」の矢印から斜め穴に通す



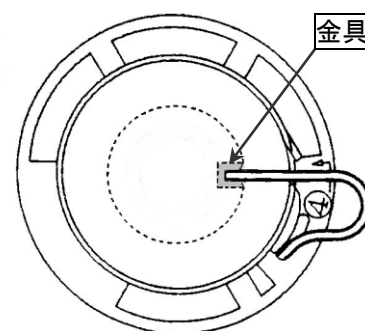
- (5) リール B を回して、リール B の口マークと④付近の四角窓を合わせる



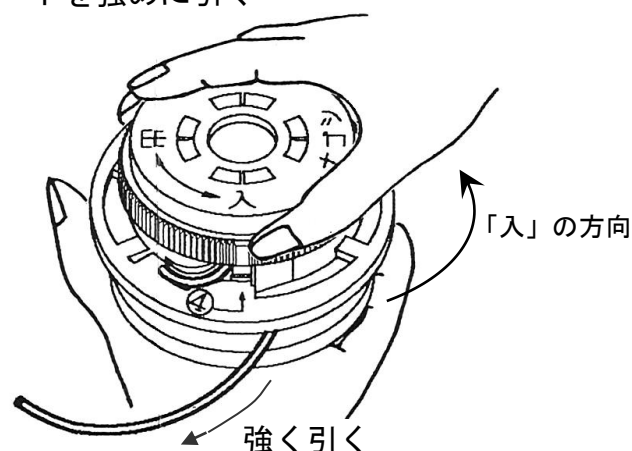
- (6) コードを④の矢印から四角窓の奥にある金具の穴に差込む

注意

コードの先端が変形している場合
差し込めないことがあるので、
その場合は鋭利な刃物で先端を切り
落とす。手順通りにコードを収納し
なかった場合は、溶着や元切れの原
因となる



- (7) リール B を「入」の方向へカチカチと 4-6 ノッチ回して
コードを少し収納し、リール B を押さえながらコードを強
めに引く。その後は念のためリール B を 2 回転（2 周）させ
るごとにコードを強めに引く



注意

コードを引かずにどんどん巻き込むと、中でコードが緩んで
絡まる事がある。それによりコードが引き出せなくなったり、
溶着や元切れの原因になったりする事がある
コードを緩ませないように巻き取ることが、コード繰り出しを
スムーズに行い草刈り中のトラブルを防ぐために重要

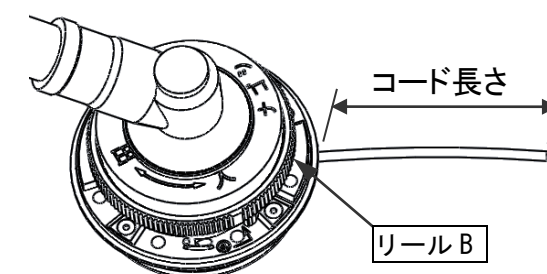
5. コード長さの調整

1. 収納

リール B を「入」の方向にカチカチと回し、
コード長さが本体外径より以下の値になるまで巻
き込む

コード長さ目安 10cm-18cm

※刈払機特性によりコードが長めのときに振動
が過度に大きくなることがある。その場合振動が
収まるまでコードを短くして使用する事



2. 引き出し

リール B を「出」の方向にカチッと 1 ノッチだけ
回し、リール B を手で固定しながらコードを強く
引っ張る（2-4cm 出る）

注意

- リール B を連続して繰り出し方向に回すと中でコ
ードが緩み絡まるので、一回まわすごとにコードを
引っ張る事
- リール B を押さえずにコードを引っ張ると、コード
が容易に出てくる。（正常）
内部に遠心クラッチが内蔵されており、高速回転時
はコードが出てこない構造になっている
- 使用中に強い衝撃を与える、リール B が草に絡ま
る、コードが極端に強く引っ張られると、まれにコ
ードが勝手に引き出されてしまう事がある。そうな
った場合は手でコードを収納する事

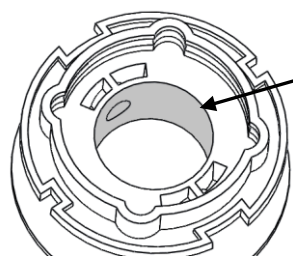
製造者 株式会社ナゴシ

〒938-0162 富山県下新川郡朝日町山崎 3889

TEL 0765-84-8551 / FAX 0765-84-8033

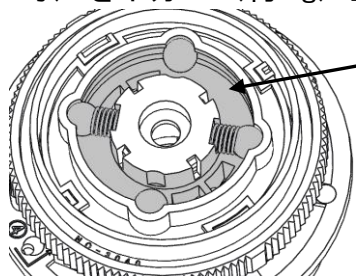
6. 分解・組立・メンテナンス

- アイレットは、使用 10 時間毎に金属部分を左右逆に分解・組み直す事。アイレットの磨耗が左右均等になり、振動が出にくくなる
- 使用 30 時間毎に全部品を分解の上、圧縮エアなどを利用して異物を除去する事。部品単体は水洗いしても良い。但し長時間の漬け置きを避け早々に乾燥させる事
- リールを分解するときはマイナスドライバをキャップとリール B の間に入れ慎重に外す。外す時、キャップを下にしてウエスなどの上で分解する（スプリングなど紛失防止）
- リール A 内側にグリス（稠度 2 号）を薄く（約 0.5g）塗布したうえで組み付ける事



内側に塗布

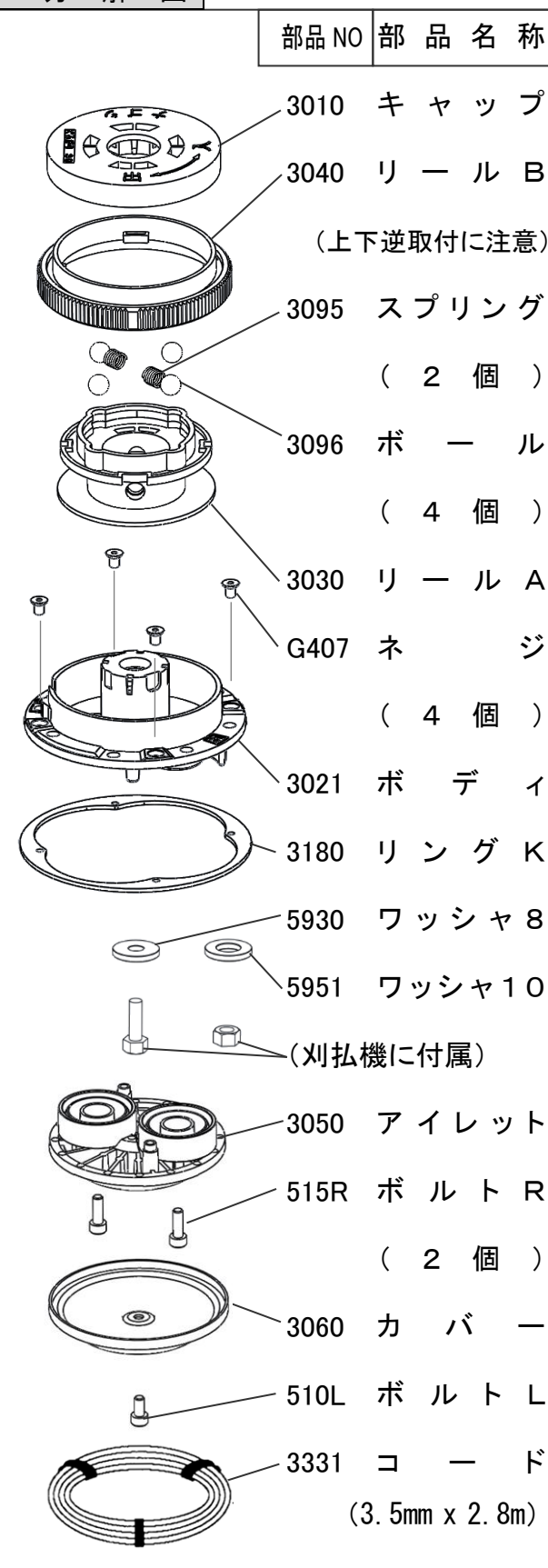
- 下図のように遠心クラッチ室にスプリング・ボールを取付ける。ボールにグリス（稠度 2 号）を十分に（約 2g）塗布する



このエリアに塗布
(遠心クラッチ室)

- リール B は上下逆に組付けないように気を付ける。(間違えると破損の原因となる他、ゴミが内部に入りやすくなる)
- リング K 取付時、ネジに緩み止め剤（例：ロックタイト 243）を使用する事
- 必要に応じナゴシの YouTube 動画や公式ホームページ（nagoshi.jp）を参照すること

7. 分解図



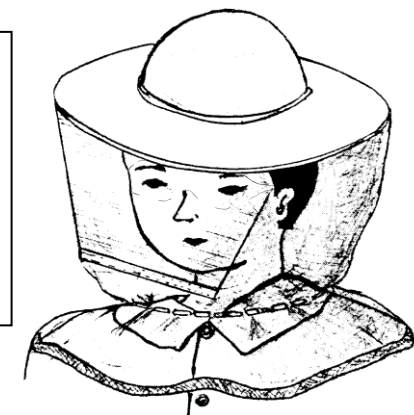
ぐるがり 31 型 K 取扱説明書

CAT. 31K-2511

1. 安全に関する注意事項

- ぐるがり用防塵面、保護メガネ、安全な作業服、長靴、防振手袋等を着用の上使用の事
- 作業時は半径 20m 以内に他の人を近づけない事
- 作業時は小石等が最大半径 20m 飛散する問題のある場所で使用しない事
- 本装置に接近及び接触する場合は、事前に装置を完全に停止する事
- 取扱説明書の内容を十分に理解してから使用する事
- コード 1 本出しの特性上、使用中の振動がある。安全衛生上の問題となる場合は使用を控える事

ぐるがり用防塵面



2. 使用上の注意事項

- 必ずぐるがり純正コードを使用する事
- コードは必ず本体取り付け後に挿入する事。本体取り外し後は必ずコードを抜く事でコードが緩むとコードが繰り出せなくなるので注意
- 雨天時の使用は控える事。本体内部が濡れたときは分解メンテナンスを実施の事
- 排気量 22cc-26cc のナイロンコード対応刈払機を推奨。排気量が推奨より大きい機種では出力を加減する事

3. 刈払機への取付方法

- お客様が用意するもの
 - トルクレンチ、4mm ヘキサゴンソケット
 - 刈払機側ボルト（ナット）に合うソケット
- ボルト L を緩めカバーを外す
- ボルト R を緩めアイレットを外す
- 本体にワッシャ 8 を挟み、刈払機に取り付ける
締付トルク **6 - 7 N・m**
(ネジサイズ M10 の場合、ワッシャ 10 を使用)
- アイレットをボルト R で締め付ける
締付トルク **3N・m**
- カバーをボルト L（左ねじ）で締め付ける
締付トルク **4N・m**
- コードを収納する

注意 1 本体が樹脂なので、強すぎる力で締めると本体に亀裂が入り、草刈り作業中に本体が吹っ飛び怪我をする恐れがある

注意 2 必ず純正ワッシャを使用の事

